

はじめに

政治経済学1への
イントロダクション
担当：今井祐之

今回の課題

- ✓ 履修選択の参考になるように、
クリアしておく。——
- 1. この講義の受講情報
- 2. この講義が定義する「経済」の意味

今回の内容

- ▶ はじめに [このスライド]
～この講義へのイントロダクション～
 1. この講義の内容について
 2. この講義の受け方について
- ▶ 経済と経済学 [次のスライド]

1. この講義の内容について

What——何をやるの？

先が見えない，困った困った

- 日本も世界も先の見えない変革の波に
呑み込まれている。
- このような不確実性の時代を生きていく
ためにどうしたらいいのか？
 1. 不確実なことにしがみつき、
その変化にがむしゃらに食らいついていく。
V あるいは
 2. 現代社会とは一体なんなのか、
確実なことを把握しておく。
➤ この講義の方針

どうやったら “確実なこと”がわかるの？

- “現在”（＝今）を見た瞬間に、
その“現在”は過去になっている。
 - “現在”を絶えず発展させながら
生み出している“現代”こそが確実なもの。
- “ここ”と言っても、無限のここがある。
 - どの“ここ”をも含んでいるような
“世界”こそが確実なもの。

それでは“確実なこと”は何？

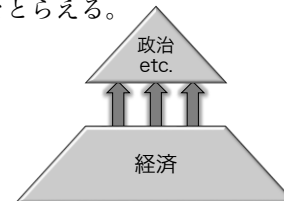
Q それでは“現代”の“世界”とは一体なに？

A 世界を支配しており、また絶えず
変化・発展しながら再生産されている
資本主義だ！

- この講義は、人類史上初めて世界システムを形成した現代社会＝**資本主義的な市場社会**をその基礎から把握する。
 - それによって，“今とここ”にしがみついた諸議論について，社会システム内でのそれぞれの位置付けも明らかにできるだろう。

「政治」経済学とは？

- はっきり言って「政治システム」そのものの話はしない。
- 「社会システム全体」の土台として経済をとらえる。

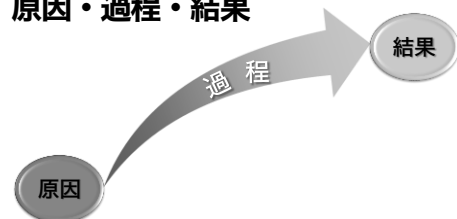


政治経済学1の課題

- 経済活動の根本をなし，経済システム構築の基礎である
人間の活動＝**労働**
に着目して社会システム全体に接近する。
 - これにたいして，政治経済学2では経済システムのタテマエ＝正当性の根本をなす，**所有**に着目して社会システム全体に接近する。

じゃ一体なにやるの？

- 中心テーマは，**イノベーション (技術革新) の原因・過程・結果**



経済学における技術革新論

- 経営学
 - “この企業”と“あの企業”との違いが重要
 - “この企業”にとっての観点が重要
- 経済学
 - 企業と**社会全体**との関係が重要
 - “**社会全体**”にとっての観点が重要

他の科目との関連は？

- 経済原論A系の科目だが，経済原論Bに属するトピックスも扱う。
- 経済原論Aよりは専門的な問題を扱う。
- できれば経済原論AおよびBを履修しているのが好ましいが，必須ではない。

2. この講義の受け方について

How——どうやって受講するの？

講義進行

- スライドを使って講義を進めていく。
 - 板書はしない。
- メインのスライドについては印刷した“スライド配付資料”を配付する。

その他

- この他に、以下のスライドなどがある。
 - 緑色の前回の復習のスライド
 - 学生からの質問に答えるためのQ & Aのスライド
 - ビデオ解説のスライド
 - などなど……
- 全般的に言うと、背景がモノトーン（白・黒・灰色）であるようなスライドは試験範囲に入らない。

教科書等

- 教科書はない。
- 参考文献は随時、紹介する。
- スライド配付資料が教科書代わりになる。

勉強の仕方

1. 【予習】

！ 次回の分のメインのスライド配布資料を読んでおく。【必須】

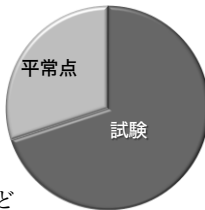
2. 【講義中】
 - 今回の分のスライド配布資料にメモを書き込む。
3. 【復習】
 - 自筆メモとスライド配布資料を確認する。
 - わからない部分は質問したり、補足レジュメ・参考文献を読んだりする。

インターネットの利用

- スライド配布資料・レジュメ等はWebに
- Blackboardの活用
 - 講義についてのアナウンス
 - 成績評価の素点の公開
 - 追加的な講義資料（講義動画等）
 - その他
- 質問は、メールでも

成績評価

- 学期末の試験 (70%)
- 平常点 (30%)
 - 講義内の小レポート
(ビデオの感想文) など
- この他に、100点満点に加算されるボーナス点がある。
 - 任意提出の
リアクションペーパーなど



パクリ禁止

- ビデオ感想文, レポート, リアクションペーパーなどにおいて, 以下のものからの丸写し, あるいはほとんど丸写しがあつた場合には, **単位を出さない**.
 - Web上の情報資源
 - 他の学生が提出したもの
 - その他

講義態度

×私語はダメ

◎ 注意2回で退室

×携帯電話・スマホはマナーモードに